



太陽学園

令和2年度
学校報3月号①
大仙市立
大曲中学校

令和2年度 第58期生 煌星学年 卒業式

本日3月13日は第58期生煌星学年の卒業式です。今年度の卒業式は新型コロナウイルスの影響で、卒業生と保護者のみの参加となり、在校生は参加できませんでしたが、昨日卒業生を送る会を行い、煌星学年の皆さんへの感謝の気持ちを表しました。現全校生徒会長大友寧々さんの送辞、旅立ちの歌や校歌合唱と会が進むにつれて会場は感動の渦に包まれ、思い出に残る卒業生を送る会になりました。

また、前全校生徒会長の田口和沙さんが卒業式で答辞を述べましたが、式に参加している同級生や保護者だけでなく、卒業式に参加できない在校生や地域の皆様に対して感謝の気持ちを伝えたいという願いに応え、答辞の全文を紹介したいと思います。

答辞 卒業生代表 田口 和沙

降りしきる雪に冬の厳しさを感じていた日々も終わりを告げ、柔らかな風が春の訪れを感じさせます。暖かく優しい陽の光が思い出を包むこの佳き日に私たち煌星学年270名は大曲中学校を卒業します。

3年前、慣れない制服に身を包み、校門をくぐった入学式。新しい仲間との出会いとこれからの学校生活に胸を高鳴らせ、アリーナに掲げられた「よく生きよ」を仰ぎ見たことを覚えています。あの日から私たちは多くの人と出会い、学び、成長してきました。

中核を任せられた2年生。後輩を先導しながら先輩を支えるサブリーダーとして、部活動や生徒会活動に取り組みました。

2月に入り、3年生への進級を間近にした頃、突然発令された緊急事態宣言により、日常生活が一変しました。数ヶ月の間、学校に行けない日々が続き、誰も会うことの許されない空白の時間はとても長く感じられました。

そして迎えた3年生。例年よりも遅い5月から始まったこの1年は多くの試練の年でした。入学式をはじめ壮行会、生徒総会など様々な行事が中止や縮小となるだけでなく、3年間の部活動の集大成であった大会、コンクールですらも中止となりました。楽しみも積み重ねた努力も全てが踏みにじられた気がして何度涙を流したことでしょう。過ぎた時間が戻らないことも自分たちではどうすることもできないということも分かっているからこそ、辛くて苦しい思いで胸がいっぱいになりました。そんな私たちに希望をくれたのは生徒会テーマ「Innovation～青く若く芽吹く春、発進！我が一等星～」という言葉でした。今までにない大曲中学校を創り上げるために、後輩に落ち込んでばかりの姿は見せられないと奮起させられました。

私たちにとって大切な思い出である部活動。もっと強くなりたくて、もっと上手くなりたくて目標に向かってひたむきに練習をした毎日。嬉しいことも辛いことも一緒に分け合い共に笑い、共に泣き、共に高め合ったからこそ3年間頑張れました。仲間と積み重ねた努力と絆は永遠に忘れることはありません。

暗闇を鮮やかに彩った曲中エール花火。私たちのやるせない気持ちを夜空に咲く大輪の花が包み込んでくれました。私たちの最も大きなチャレンジだった、歌がメインの曲中祭。どんな状況だろうと先輩方から受け継いだ伝統だけは絶やさないという決意のもと、学年全体が一丸となって歌で心をつなげるように声を出しました。大いなる秋田を初めて聞いたときの感動を今度は自分たちが会場にいる人たちに与えられていることを肌で感じ、歌い終えた時には喜びと達成感に満ち足りた気持ちになりました。修学旅行の代わりに行われた「なべっこ学年レク」。クラス間を越えての交流もあり、学年の絆がさらに深まった瞬間でした。

こうして、思い出を語るができるのは多くの々の支えと見守りがあったからこそです。この場で感謝の気持ちを直接伝えられないのは残念ですが、私たちの気持ちが届くと信じています。

曲中生の頑張り！

地域の皆さん。皆さんはいつも私たちの安全を一番に考え、どんなときでも応援してくださいました。ありがとうございます。お父さん、お母さん。苦しいときや辛いとき、私たちの弱さを受け入れ背中を押してくれてありがとうございます。今の私たちがあるのは家族の皆さんのおかげです。これからもよろしくお願いします。在校生の皆さん。皆さんの明るさと優しさに何度も元気もらいました。皆さんと共に歩んだ日々は、かけがえのないものです。ありがとう。これからは皆さんの手で私たちを超える新たなチャレンジをしてください。先生方。いつもたくさんの笑顔と愛情のこもった言葉で、まっすぐに私たちに向き合ってください、ありがとうございます。先生方の教えを胸に刻み、これからも歩いていきます。

そして何よりも大切な煌星学年のみんな。

この1年、何気ない日常がどれだけ大切でかけがえのないものか考えさせられましたね。正直なところ、私自身、机を向かい合わせて給食を食べられなかったことが心残りになってしまいました。最後にみんなと向かい合って給食の時間を過ごしたかったです。私は煌星学年が好きです。休み時間に友達とはしゃぐことが好きです。朝、教室に全員がそろろうのを待つことが好きです。曲中が大好きです。思い通りにならないことも上手くいかないこともたくさんありましたが、一つ一つの思い出は宝物として私たちの中に残り続けるでしょう。煌星学年のみんな、宝物をありがとう。3年間、皆さんと思い出を作り、共に励んだこの学び舎ともお別れの時がやってきました。しかし寂しいだけの別れではありません。一人一人がそれぞれの道を歩み始めるスタートラインです。また会える日を楽しみに「またね」と言って大きく踏み出していきましょう。これから先の人生と一人一人が「煌星」のように、まばゆく輝き優しい光を放つことを誓い、お別れの言葉といたします。

ありがとう、煌星。 ありがとう、大曲中学校。

- ・東北電力第46回中学生作文コンクール
佳作 高橋里菜
- ・2021大台大回転(タミヤカップ)スキー大会
大回転2年女子の部 第3位 小西瑠花
大回転1年女子の部 第3位 佐々木さら
- ・第7回クロスカントリージョヤサCUP
中学生男子 第6位 荒木悠吾
中学生女子 第6位 野元知瑛
中学生男子リレー 第2位
中学生女子リレー 第2位
- ・令和3年大仙市新春子ども書初め大会
1年 特選：松橋葵
秀逸：川本遙、藤田萌楓、松江初音
三浦璃音
佳作：入江帆美、佐々木悠佑
渡部心優
2年 秀逸：藤嶋あおい
- ・令和3年全県新年書きぞめ展(金賞以上)
1年 六十回記念賞：松橋葵
金賞：川本遙、三浦紗希、鈴木めい
藤田萌楓、渡部心優、菅原結
田仲楓花、佐々木杏、三浦璃音
2年 金賞：小野妃彩、大友颯馬、磯治志
藤嶋あおい
3年 金賞：菅原和希、田中里奈
宮崎ほのか、後藤恵莉奈
- ・第65回全県総合バドミントン選手権大会
女子ダブルス 第3位 山内こころ
小玉和佳奈
- ・第21回子どもと家族の健全育成ペア標語
優良賞：齋藤嶺音
佳作：武藤百々、入江帆美、太田広翔
高橋さくら

大曲仙北中学校体育連盟 栄光賞

- ・陸上：草薨悠雅、菅原苺波
- ・水泳：三嶋弥千瑠、武藤琉唯、金子陸
時田昊明、高橋克祈、竹内さくら
武藤愛、野元知瑛
- ・卓球：加賀健心
- ・柔道：加藤謙太、福士万皓
- ・陸上男子4×100mリレーチーム
- ・水泳男子400Mメドレーリレー
- ・水泳男子400Mフリーリレー
- ・水泳女子400Mメドレーリレー
- ・水泳女子400Mフリーリレー
- ・柔道男子団体、剣道女子団体、バドミントン女子団体